



..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....
SUITA ESAKA ROTARY CLUB
CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
会長: 庄瀬 寛 幹事: 橋本 豊 会報委員長: 北山 陽一

2011年7月19日 第1006回例会(第1005号)

🌀 本日の例会 🌀

今週の歌 「 R-O-T-A-R-Y 」

卓 話 「 帰国報告 」

国際親善奨学生 依田 悠介 様
「 新年度挨拶 」

橋本 豊 幹事

🌀 次回例会のお知らせ(7月26日) 🌀

「 クラブ協議会 」

ニコニコキャンプ実施に向けて

本日の会長の時間

「福島第1原発」 庄瀬 会長

今回の原発は運転に人手がかかる古い原発でしたが、「現場のトラブル」ぐらいで済ませられたものを「最悪の大事故」にしてしまったのは東電と政府の粗末な対応でした。パニックに陥った現場の先を読むべき組織力が機能していなかったこと、他人の顔色を窺うばかりで誰が旗を振っているのかも見えなかったのです。強力なリーダーシップと洞察力がなければ重大事故の収拾はできない、歯がゆい話です。今、原発で今起きていることは、リスクマネジメントの基本を忘れた、明らかな人災です。まして、この地域は1960年に発生したチリ地震の大津波の被害地でもあったのです。技術者として「想定外」は許されません。想定外を想定した時点で、それはずでに想定内であり、いつまでいっても想定外は想定出来ないのです。建築専門家の中で「街ぐるみで地震に備える動き」というレポートがあったそうです。

もし病院自体の耐震性や津波対策が万全でも、周りが液状化と津波で甚大な被害を受ければ、医薬品などの補給路を絶たれて用を足さない、避難先でおにぎり一つを4人で分け合った実情など、このレポートが生かせなかったのは無念の思いです。福島原発の設計にかかわった技術者は、マグニチュード9の地震を想定することを上司が却下したと言います。津波に対する想定が甘さがあったのです。

前回〔7月12日〕例会記録

出席報告 成松 委員長

【7月12日】

在籍会員 39名(内出席規定適用免除者 9名)
出席会員 31名(内出席規定適用免除者 5名)
ホームクラブ出席率 81.89%

6月21日のMUを含む出席率 91.89%

幹事報告 橋本 幹事

地区ロータリー財団セミナーの案内

日時: 8月27日(土) 13:30~16:30

場所: 大阪YMCA会館 2Fホール

出席義務者: 庄瀬会長、橋本幹事、渡辺ロータリー財団委員長

関西大学RAC例会出席担当

7月25日(月)

Aグループ 西上、橋本、和田、大井
原各会員

会場: 中央体育館 図書資料室

時間: 19:00~20:00

ロータリー、人類のために活動します (Rotary, Humanity in Motion)

